

平成 29 年度新潟市新津鉄道資料館
鉄道文化魅力発信事業について

1. 目的

新潟・新津の地域資源である鉄道を「鉄道文化」としてとらえ、その活用を積極的に図り、新潟市の新たな魅力づくりとして取り組む。

2. 事業内容

1) 実物車両 2 両の新規導入展示（南側屋外展示場に追加展示）

実物車両導入計画に基づき輸送・展示を行う

2) 大型鉄道資料の集約展示

新津駅東口ポケットパーク内の大型鉄道資料を南側展示場内に移設展示する

3) ミニ SL 常設と運行（乗車体験は有料）

南側展示場内に常設のミニ SL を設置し、主に土日・祝日に有料運行する

4) 新津鉄道資料館所蔵資料の整理及び調査研究

新規受け入れ資料を含めて鉄道資料の整理と調査研究を行う

◆2016 年度時点の現状

ア) 既存資料（リニューアル前収集、データベース登録済）

全体 8,992 件（実物資料 5,575 件、図書 3,417 件）

イ) 新規受入資料（リニューアル後収集、データベース未登録資料）

全体 54,000 件（概算）

- ・実物資料 1,000 件、図書 3,000 件
- ・故瀨古龍雄氏寄贈資料 50,000 点（写真、刊行物、実物を含む）

◆資料整理

ウ) 既存資料（リニューアル前収集）

平成 29 年以降、学芸員＋臨時職員（既存）で作業

- ・配架状況の再整理 / 保存状態の確認・改善、ドキュメントの整備

エ) 新規受入資料（リニューアル後収集）

平成 29 年以降、学芸員＋臨時職員（既存）で作業

- ・写真撮影～配架～データベース登録 / 新規収蔵場所の確保

オ) 故瀨古龍雄氏寄贈資料（平成 26 年度以降受入）※ 五カ年計画で整理する予定

平成 29 年以降、学芸員＋臨時職員で整理・調査研究作業

- ・資料リスト作成～写真撮影～配架～データベース登録

◆調査研究

当館学芸員による基礎調査のほか、外部から鉄道史研究者、鉄道 OB などを招き資料情報の充実を図る。

カ) 新津・新潟の鉄道史基礎資料調査

資料周辺情報のテキスト化、刊行物からの情報入力、詳細写真の撮影、鉄道 OB からの聞き書き調査情報を入力

キ) 瀬古龍雄撮影写真資料の調査

資料周辺情報（フィルムスリップのメモ、アルバム書き込みメモなど）、刊行物からの情報、関係者からの聞き書き調査情報を入力

ク) その他 鉄道文化の魅力発信に関する業務

◆事業年度

平成 29 年度～平成 33 年度（予定）

※（１）（２）（３）の事業については平成 29 年度事業として実施予定